

働き方改革に 取り組む目的

働き方改革は人材活用戦略

社会から選ばれる会社づくりをめざす

働き方改革は、働きやすい職場環境を整備し、社員のスキルアップ・モチベーションアップを図ることで労働生産性を高め、企業の業績アップをめざす「人材活用戦略」です。

今までの仕事の進め方や職場風土を変えていくのは簡単なことではありません。

しかし、働き方改革に取り組み、社員に最大限に能力を発揮できる機会が提供できれば、現在働いている社員の定着を促し、新たな優秀な社員の採用も可能となり、事業を継続・発展させていくことができます。

今こそ、働き方改革を積極的に推進して、“社会から選ばれる会社づくり”をめざすことが必要です。

【本冊子の見方】

本冊子は「働き方改革」を推進する11の項目について記載しています。

◎関心のある内容から探す

右上図「働き方改革 取組項目 体系図」から各項目の記載ページにお進みください。

◎経営者の方

各取組項目の「概要」「メリット」を中心にご覧ください。

◎担当者の方

各取組項目の「実施内容」「助成金」を中心にご覧ください。

働き方改革の メリット

企業の成長・発展につながる「働き方改革」

1. 優秀な人材確保・社員の定着

働き方改革に取り組み、その成果をアピールすることで企業イメージが向上し、採用難の中でもより優秀な人材を採用できます。社員の離職率も減少します。

2. 社員の人材育成

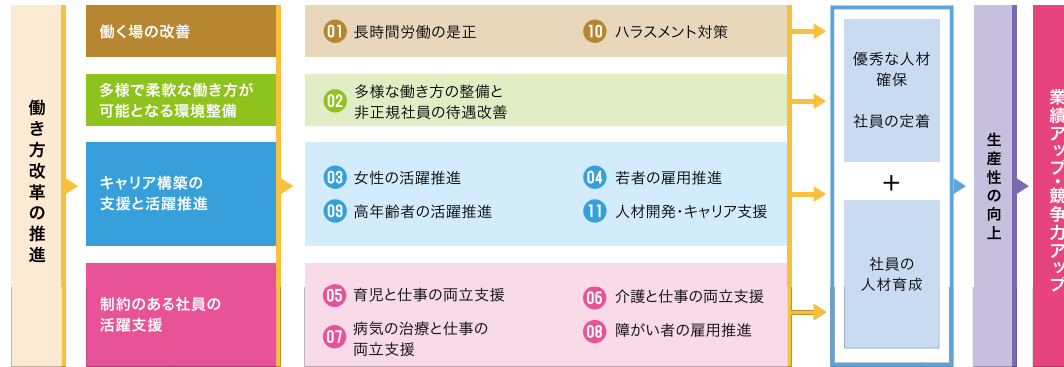
働き方改革の取組を通じて、社員の人材育成や能力開発につながり、結果として社員の満足度もアップします。

3. 生産性の向上と業績アップ

不要な業務を見直し、効率化を進めることで生産性が向上し、そのことにより、利益率の向上など業績アップにつながります。

優秀な人材を確保し業績を向上させるために、助成金などのさまざまな支援策を上手に活用して、働き方改革を推進しましょう。

働き方改革 取組項目 体系図



INDEX

